



2022年10月7日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 メ ド レ ッ ク ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 松 村 米 浩
(コード番号：4586 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 藤 岡 健
経 営 管 理 部 長
(TEL. 03-3664-9665)

マイクロニードル技術を用いた 子宮頸がんワクチンに関する共同研究契約締結のお知らせ

当社は、VaxSyna Inc.（米国アリゾナ州フェニックス、以下「VaxSyna」）と共同研究契約を締結しましたのでお知らせいたします。この共同研究は、VaxSynaが第一開発候補品として開発を進めているヒトパピローマウイルス（HPV）*に対するワクチンと当社のマイクロニードルアレイを組み合わせることにより、革新的な子宮頸がんワクチン創出の可能性を探るものです。

VaxSynaは、ワクチンの迅速な設計・製造を低コストで実現するプラットフォームの創製を目指しているワクチン研究開発企業です。①様々な病原体に対して迅速に新しいワクチンを創出する、②既存のワクチンより効果の高いワクチンを創出する、ワクチンプラットフォームの創製に取り組んでいます。

マイクロニードルアレイは、生体分解性樹脂等から成る数百 μ mの微小針の集合体であり、注射しか投与手段のないペプチド医薬品やワクチン等の無痛経皮自己投与を可能にし、またワクチンや免疫性疾患においては従来の注射剤と比べて高い免疫効果が期待される、有望な投与デバイスとして注目されています。当社のマイクロニードル技術は、鋭い針先と工夫された応力制御機構を持つアプリケーション（挿入器具）による「簡便で確実な投与」を特徴としています。

両社技術を組み合わせることで、低コストで高い効果を得られる便利で革新的な子宮頸がんワクチンの創出を目指して、共同研究に取り組んでまいります。

なお、本件が当社グループの当期業績に与える影響は軽微です。

以 上

*ヒトパピローマウイルス（human Papillomavirus: HPV）は、性的接触のある女性であれば50%以上が生涯で一度は感染するとされている一般的なウイルスです。子宮頸がんを始め、肛門がん、膣がんなどのがんや尖圭コンジローマ等多くの病気の発生に関わっています。